

安保法案に抗議 国会周辺で 12万人デモ

安全保障関連法案に反対する人々が二十日、全国で一斉に抗議の声を上げた。

国会周辺では、市民団体「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」主催のデモに十二万人（主催者発表）が参加し、法案反対デモとしては最大規模となった。実行委によると、一斉行動の呼び掛けに応じるなどして行われた各地でのデモや集会は、福井市を含め少なくとも三百カ所に及んだ。■関連の①面

国会周辺では、官庁街の歩道や日比谷公園など六カ所にステージや街宣車を置き、野党党首や学者、作家、法律家などが法案の廃案を訴えた。警視庁は参加者が車道に出ないよう機動隊の車両を並べ、柵で規制したが、メインステージがある国会正門前は歩道に収まりきらず、車道も人の波で埋まった。

昨年七月に中咽頭がんを公表し今夏まで治療に専念していた音楽家の坂本龍一さんも、予告なしに国会前に現れた。「壊されようとしている民主主義と憲法を取り戻すことは、自分たち

で血肉化すること」と訴え、この日のデモを「一過性のものにならないで」と呼び掛けた。「SEALDs（自由と民主主義のための学生緊急行動、シールズ）」の奥田愛基さんもマイクを握り、「憲法は俺たち一人一人の権利。それを無視するのは国民を無視すること」と政権を批判した。

07/31 泉 辰雄